

グローバル経理システム構築の必要性と課題

概要

昨今、在外子会社を含めた経営管理システム構築の重要性が益々高まっています。グローバル経営管理を目指した場合、スピーディーな経営判断を行うため、在外子会社の経営状況が見える化する事が必要となります。この見える化は、在外子会社としては、「見られている」という抑止効果としても機能し、内部統制およびガバナンス強化にもつながります。

見える化の一つの鍵は業務プロセスおよびシステム統一です。本セミナーでは、有限責任あずさ監査法人パートナーの濱田氏をお招きし、昨今のCFOが抱く経営課題に対して、グループ会社の経営管理・統制強化を目的とした「組織・プロセス改善」に関して、具体的な対応や事例などを踏まえてご講演いただきます。また、日系企業向けにMicrosoft Dynamicsシリーズを中心にERPシステムの導入を支援する弊社より、次世代ネットワーク及びクラウド環境を用いた固定資産管理の将来像を紹介いたします。

併せて、プロシップ社から海外での経理システム導入における泣き所となる「固定資産システムの構築」について対応ソリューションのご紹介をいたします。

ご多忙な時期とは存じますが、ご検討の一助として、是非ともこの機会を活用して頂ければ幸いです。

特別講演



CFO機能強化の要諦と最新動向

昨今のビジネスモデルの多様性と技術革新の加速化が、従来の経営モデルを変えようとしています。そのような環境の中、企業内におけるCFOの役割とは何か、強化すべき機能・組織とは何か、更に新たな技術革新を取り入れ将来の経理業務をどのように導くべきか、グローバルでの最新動向を交えながら解説します。

有限責任 あずさ監査法人
アカウントティング・アドバイザリー・サービス事業部
パートナー 濱田 氏

日時会場

大阪会場：
2018年11月27日（火）
13:30～16:30（13:15～受付開始）

プロシップ西日本支社
大阪府大阪市中央区久太郎町3丁目3番9号
ORIX 久太郎町ビル2F

東京会場：
2018年11月28日（水）
13:30～16:30（13:15～受付開始）

プロシップ本社
東京都文京区後楽二丁目3番21号
住友不動産飯田橋ビル

参加料 無料

申込方法

【事前登録制】になります。
SYSCOM USA INC. ホームページにて必要事項をご記入の上、お申込みください
URL：
<https://www.syscomusa.com/category/events-japanese/>

グローバル資産管理のシステム対応事例

株式会社プロシップ
IFRS推進室 及び 海外ビジネス営業本部

最新IoT技術を活用した資産管理

SYSCOM USA INC.
Senior Director & Executive Consultant 山浦 守

本セミナーに関するお問い合わせは……

SYSCOM USA INC. 東京支店
連絡先: 代表電話番号 +81-(0)3-3216-7351
支店長 塚瀬康之 e-mail: y-tsukase@syscomusa.com
Sales & Marketing クリナ・ブネスク e-mail: c-bunescu@syscomusa.com